

# 平成22年(2010年) 個人投資家向け会社説明会



コスモ・バイオ株式会社

2010.12.11

[www.cosmobio.co.jp](http://www.cosmobio.co.jp)

**JASDAQ**  
Listed Company 3386

コスモ・バイオ



人と科学のステキな未来へ  
コスモ・バイオ株式会社



ライフサイエンス(バイオ)の  
研究を支援する  
専門商社

生命科学を研究する皆様のお役に立つために、新たな商品・仕入先を  
常に世界中で開拓し、国際的なネットワークを拡げています。

# 目次



人と科学のステキな未来へ  
コスモ・バイオ株式会社

1. 会社概要
2. 事業内容と特徴
3. 市場動向と2010年の取り組み
4. 決算概要

## 1. 会社概要

[www.cosmobio.co.jp](http://www.cosmobio.co.jp)

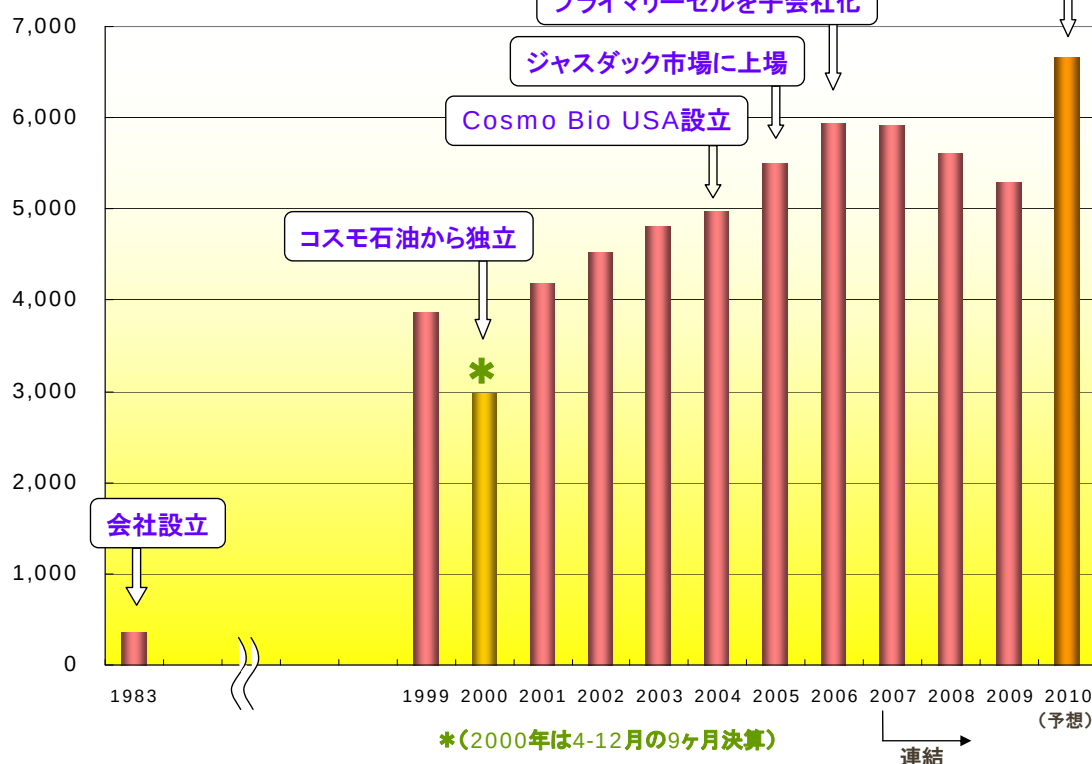
## 会社概要

社名： コスモ・バイオ株式会社  
 業種： 卸売業  
 上場市場： 大阪証券取引所 ジャスダック市場  
 証券コード： 3386  
 本社所在地： 東京都江東区東陽二丁目2-20  
 代表者： 代表取締役社長 笠松 敏明  
 設立： 1983年8月25日  
 事業内容： ライフサイエンスに関する研究用試薬、機器、  
 臨床検査薬の輸出入および国内販売  
 事業年度： 1月1日から12月31日まで  
 従業員数： 連結：113名 個別：80名  
 連結子会社： 株式会社プライマリーセル  
 NEW! ビーエム機器株式会社(3月までは  
 持分法適用関連会社)  
 非連結子会社： Cosmo Bio USA, Inc.



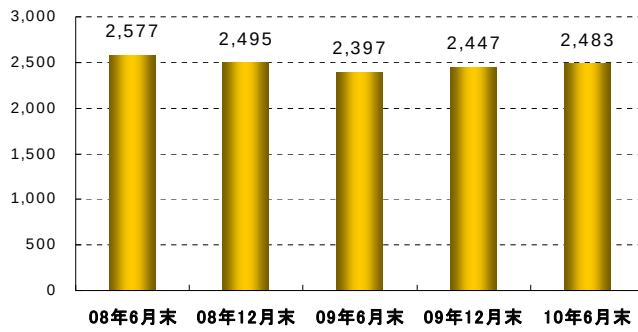
## 当社の歩み

売上高(百万円)



## 株式の状況

### 株主数の推移



発行済株式数  
60,480株

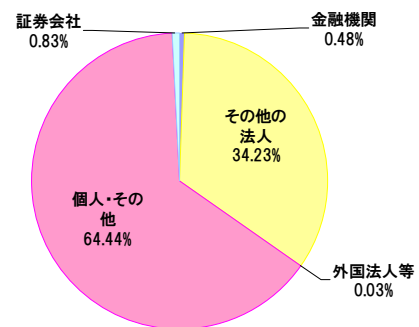
株式の売買単位: 1株

### 大株主状況

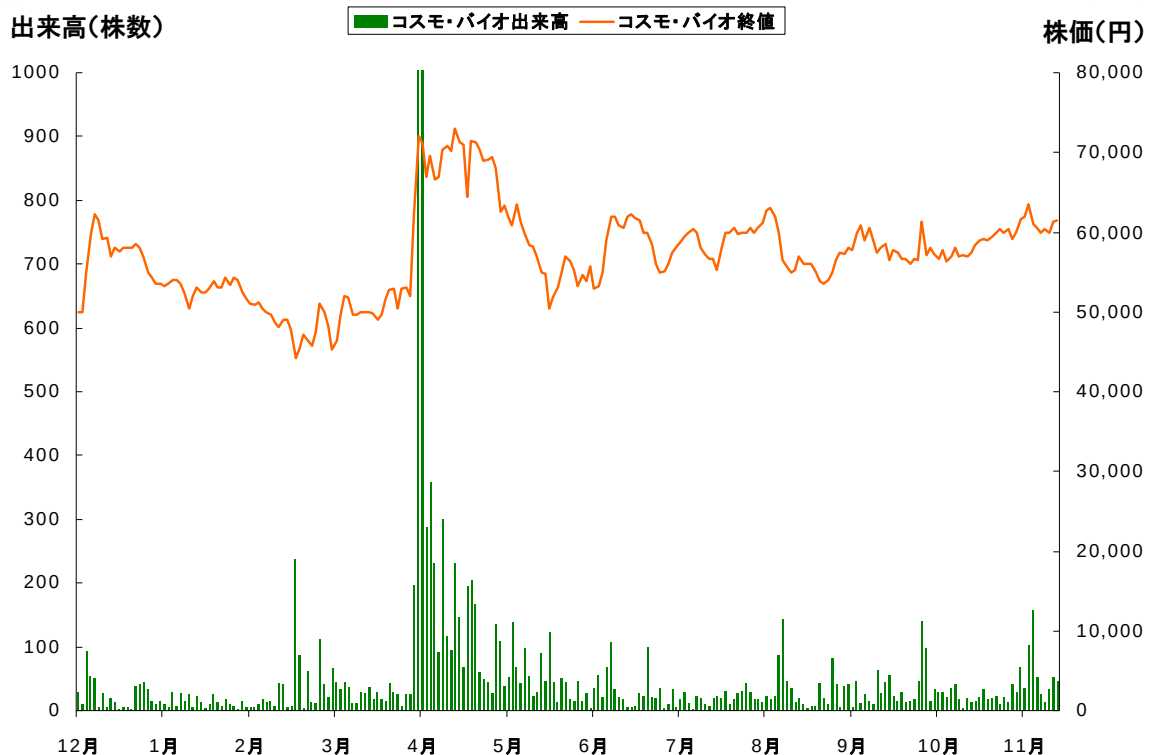
| 株主名               | 持株数(株) | 持株比率   |
|-------------------|--------|--------|
| 東京中小企業投資育成株式会社    | 11,520 | 19.05% |
| コスモプロパティサービス株式会社* | 5,760  | 9.52%  |
| コスモ・バイオ従業員持株会     | 4,717  | 7.80%  |
| 福井 朗              | 3,000  | 4.96%  |
| 株式会社ブルボン          | 2,937  | 4.86%  |
| 原田 正憲             | 2,200  | 3.64%  |

\*コスモプロパティサービス株式会社は、コスモ石油株式会社の連結子会社です。

### 所有者別株式分布状況



## 株価推移(09/12/1~10/11/22)



## 2. 事業内容と特徴

[www.cosmobio.co.jp](http://www.cosmobio.co.jp)

9

### 事業内容

人と科学のステキな未来へ  
コスモ・バイオ株式会社

#### 当社の事業内容

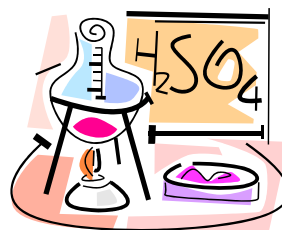
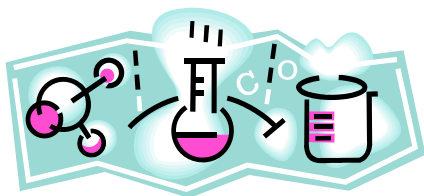
ライフサイエンスに関する研究用**試薬**、機器、臨床検査薬の  
輸出入および国内販売

#### 試薬とは：

- 研究室で使われる、実験のための薬品
- 大学やさまざまな研究機関で使われる
- 幅広く産業分野の研究に関与

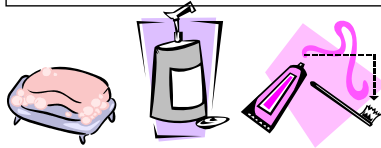


たとえば理科の実験で水素や酸素を発生させるときに使う薬品が『試薬』です



## 身の回りを見渡してみると・・・

実際みなさんの生活には直接関わりがないように思われますが、**試薬**は身の回りのさまざまなものの開発・発明や品質管理に使用され、まさに生命を支える高い使命・大きな責任を担っています。



歯磨き粉や石鹸の開発



水道水の水質管理



次々に発売される  
おいしい食品の開発



家電製品等の改良



食材の安全性検査



すべてに試薬が  
関わっています



医薬品開発や検査薬



液晶画面の開発



新素材の開発



柔らかくて暖かい布団

## コスモ・バイオの扱う商品

培地、緩衝液など

キット(試薬セット)

小型実験機器

抗体・生理活性物質など

## バイオ研究用試薬の一例



再生医療研究  
iPS細胞用 培養液



電気泳動装置



アルツハイマー研究  
βアミロイド検出キット

神経科学分野  
再生医療分野  
科学捜査分野  
医療・創薬分野  
生活習慣病研究  
遺伝子・タンパク質工学

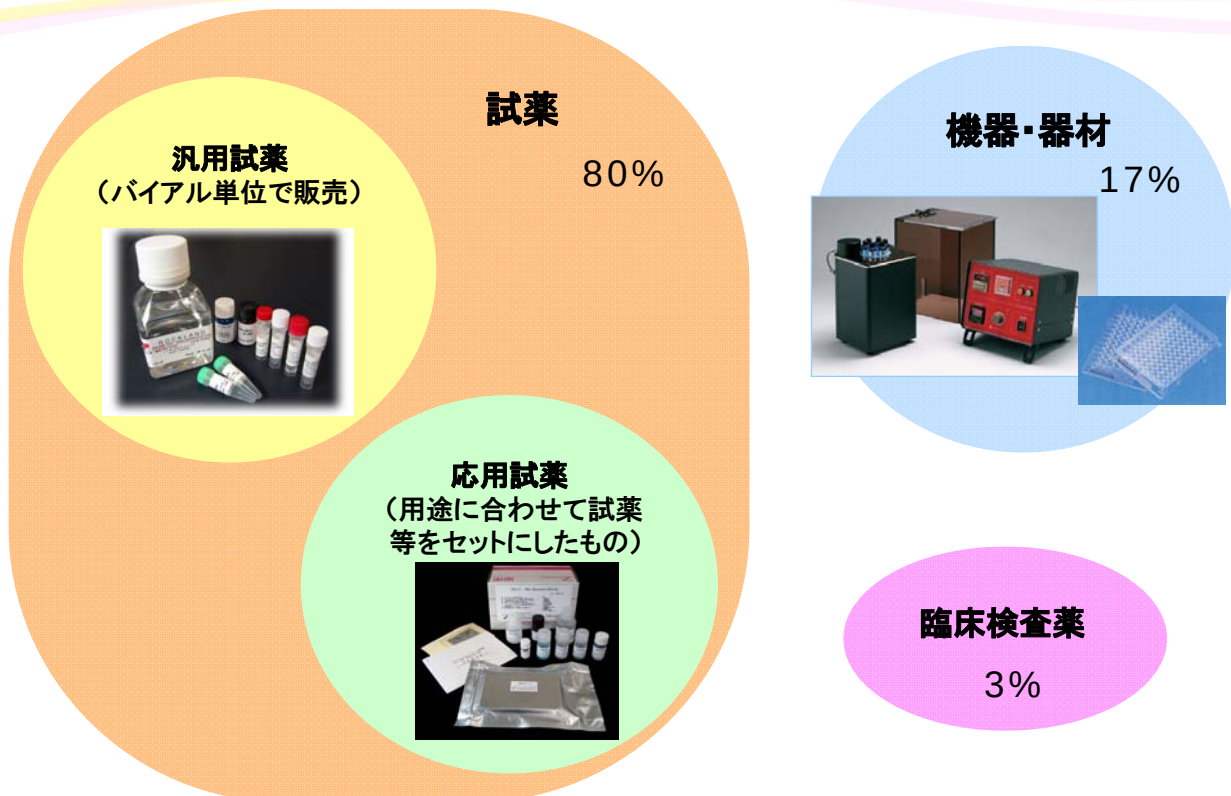


生活習慣病研究用  
脂肪細胞用 培養液



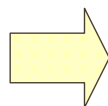
科学捜査用  
体液検出キット

## 主な商品の分類と売上構成(連結)

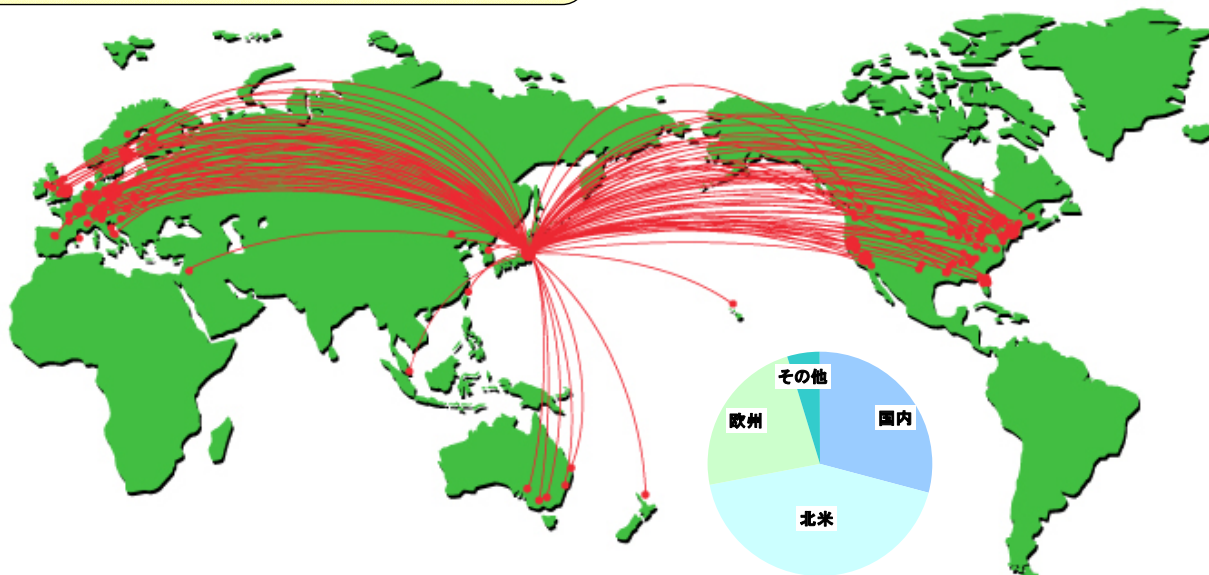


## ビジネスの特徴:仕入 「世界にまたがるサプライヤー」

世界各国に約**600**社の  
サプライヤーネットワーク



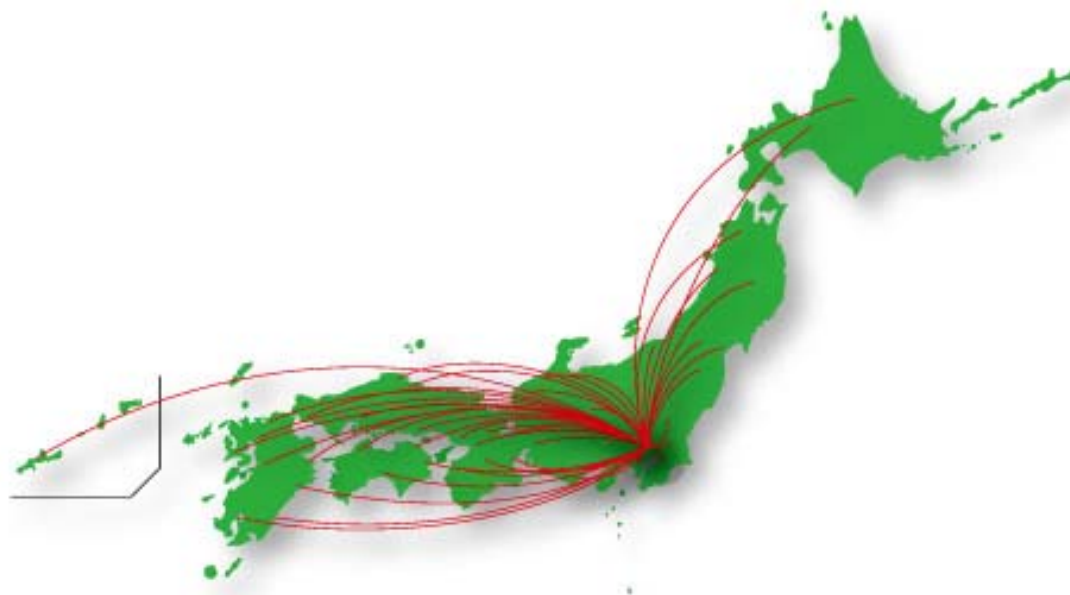
約**200万**の品揃え



サプライヤー地域別構成

## ビジネスの特徴:販売 「日本全国をカバーする代理店網」

約**200**拠点的日本全国をカバーする代理店ネットワークで  
研究者をサポート



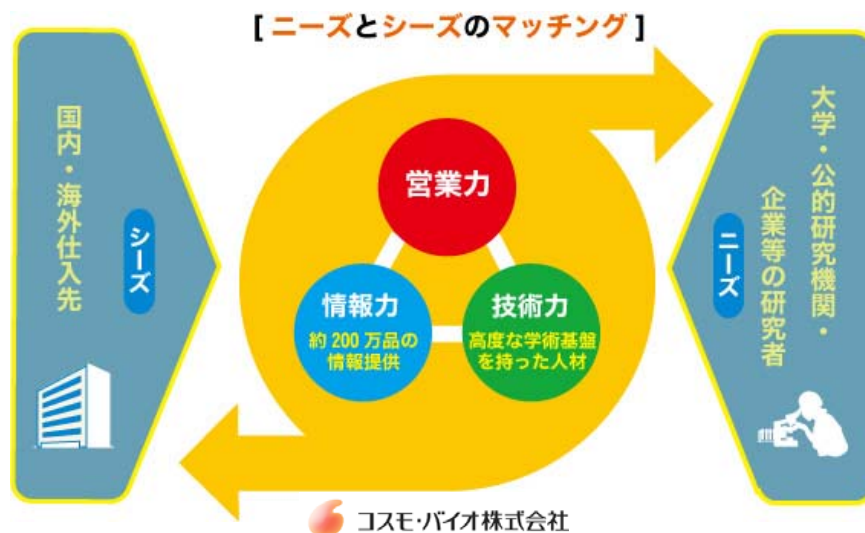
## ビジネスの特徴: バイオの専門商社

### 膨大な商品・情報と多様なユーザーニーズのマッチング



人と科学のステキな未来へ  
コスモ・バイオ株式会社

- ユーザーニーズに対応できる約200万の豊富な商品
- 商品情報をデータベース化し、ユーザーが自在に検索可能
- 仕入先に代わり、各種プロモーションツールやデータベースにより専門性の高いサービス・情報を研究者へ提供

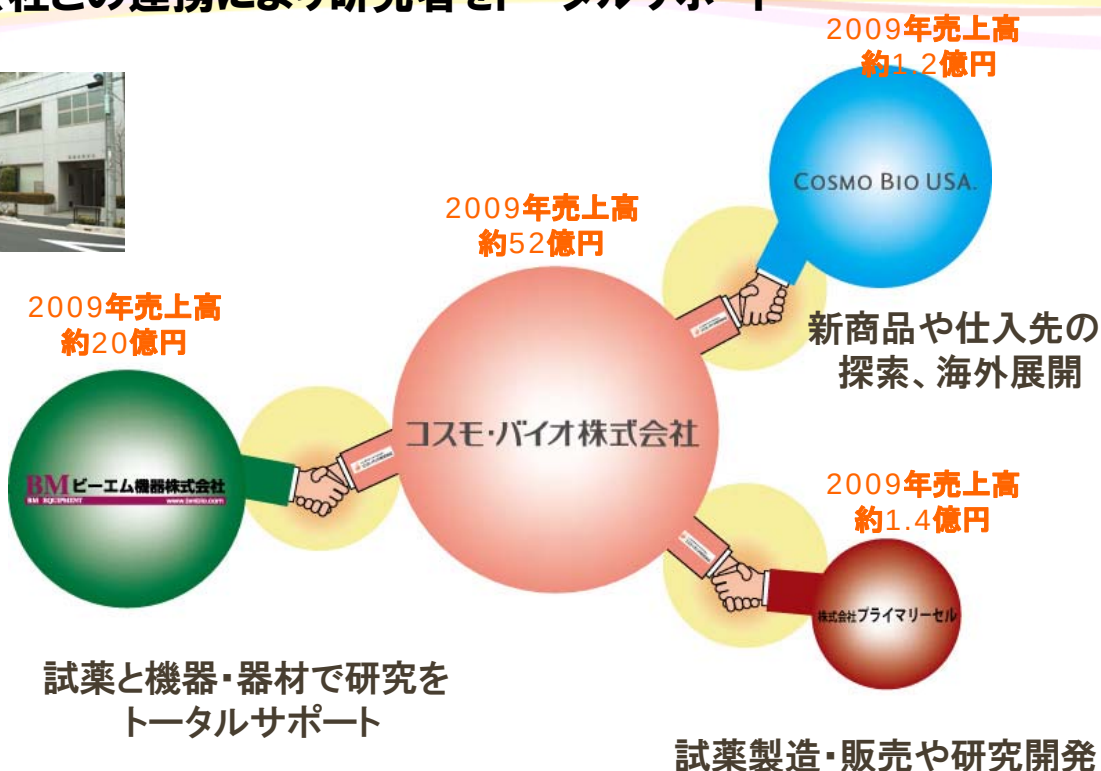


## ビジネスの特徴: 子会社の役割

### 子会社との連携により研究者をトータルサポート



人と科学のステキな未来へ  
コスモ・バイオ株式会社



## 商品の保管・管理

**オフィスと同一ビルの1階に配送センターを設置しています**

【保管場所】下記の他に、-70℃、液体窒素の保管場所もあります



-20℃



4℃



室温

【入荷・出荷場所】



適切な温度管理を必要とされる商品がほとんど。

適切な在庫設定や保管により、研究者に高品質な商品を迅速にお届けします。

## 各種プロモーションツール

ホームページ



カタログ



ニュース



商品検索

※商品が の商品はキャンペーン商品です  
※入庫予定の「納品」は納期未定となります。

| 品名                                    | 種別 | メーカー | 品番          | 包装      | 希望販売価格(円) |
|---------------------------------------|----|------|-------------|---------|-----------|
| Anti SHP-1, phospho Tyr536 - (Rabbit) | 抗体 | QAC  | TN1-002-SH2 | 100 U/L | 40000     |
|                                       |    |      |             | Serum   | 原 (調)     |
|                                       |    |      |             |         | -20℃      |
| Anti SHP-1 - (Rabbit)                 | 抗体 | QAC  | TN1-002-SH1 | 100 U/L | 40000     |
|                                       |    |      |             | Serum   | 原 (調)     |
|                                       |    |      |             |         | -20℃      |
| Anti GANGLIN - (Mouse)                | 抗体 | QAC  | TN1-001-GAN | 100 U/L | 40000     |
|                                       |    |      |             | Ass     | 原 (調)     |
|                                       |    |      |             |         | -20℃      |

セミナー



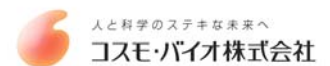
展示会



### 3. 市場動向と2010年の取り組み

21

#### バイオ研究用試薬の市場動向



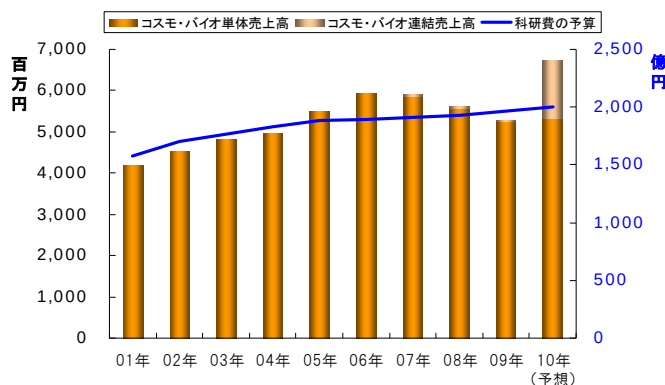
##### 市場動向

- 近年は科学技術に対する政府の研究予算が抑えられる傾向にあり、大学・公的研究機関の研究予算伸び率は小さいと想定される。
- 企業の研究予算は相変わらず高い比率を保持し、当社売上は堅調。

##### 注目市場

- iPS細胞による再生医療分野研究には政府も支援に注力しており、またRNAなどの遺伝子工学分野も今後益々盛んに。日本の研究市場の活性化が期待される。

#### バイオ研究予算と当社の売上



生化学(バイオ)研究用  
試薬市場規模  
858.3億円(2009年度)

(矢野経済研究所推定)  
※機器、一般試薬は除く

※科研費のデータは日本学術振興会ホームページより  
※2000年-2006年は当社単体売上

22

## 注目研究

### iPS細胞

- すべての臓器・器官に分化しうる細胞で、皮膚などの体細胞から作製が可能。
- 京都大学 山中教授 により樹立され、世界で初めて論文報告(2007年)。
- iPS細胞を使った**再生医療研究**や**生命の仕組みの解明**、**疾患研究**、**創薬**など基礎研究から産業応用まで幅広い活躍が期待される。

政府によるiPS細胞研究ロードマップが作成され、再生医療実現化に向けてさまざまな研究開発支援方針が打ち出されています。

(下記文部科学省のページより詳細をご覧ください)

[http://www.lifescience.mext.go.jp/download/news/ips\\_090624.pdf](http://www.lifescience.mext.go.jp/download/news/ips_090624.pdf)

### RNA研究

- 小サイズのRNAを細胞内に取り込むことで、本来の遺伝子機能を抑制することができる(RNA干渉)実験手法。
- 調べたい遺伝子の配列がわかれば、それに対応するRNAを細胞内に取り込んで遺伝子を抑制させることで、その機能を調べたり、病気の原因となる遺伝子を抑え込んだりする研究が行われている。

## 2010年の4つの取り組み

1. コア事業の強化
2. ブランドの創造
3. 海外展開の加速
4. 子会社とのシナジー効果の創出

## 1. コア事業の強化 「販売体制の強化」

先端的商品の充実、差別化したサービスと効果的なプロモーションによる  
ビジネス基盤の強化

- 2010年1-9月には、47社の仕入先と販売契約を締結、内7社と日本国内における独占販売契約を締結（ヒト細胞、遺伝子発現用試薬、各種抗体、キット等）
- 当社の強みであるカタログ・WEBを使った効率的な販売活動の継続
- 製薬企業を中心に、エンド・ユーザーに対し受託解析サービスなどの商品を、組織的提案型営業にて推進



## 1. コア事業の強化 「注目市場への注力 ①細胞分野の強化」

### 共同研究開発

- 大学との長期共同開発に着手
- 細胞輸送容器の開発
- 各種培地の開発・販売開始予定

コスモ・バイオ

連携

プライマリーセル

大学・企業等の研究機関

### ヒト初代細胞

- ヒト初代細胞を用いたさまざまな受託解析サービスを展開中

### iPS細胞研究支援

- リプロセル社 iPS細胞用培地や各種試薬、また iPS細胞用遺伝子導入試薬などを取り揃え販売

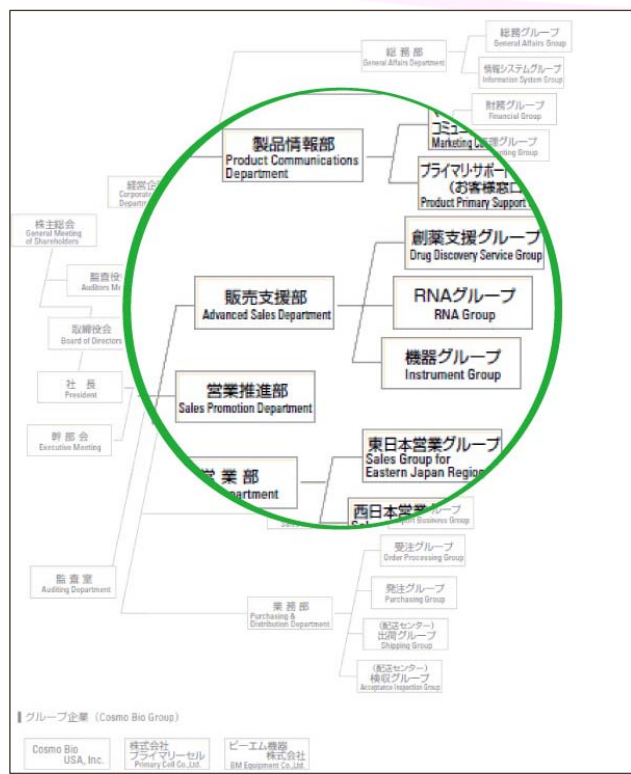


## 1. コア事業の強化

### 「注目市場への注力 ②RNA研究支援の強化」

- 提案営業の強化  
(販売支援部の設立)
- 株式会社B-BridgeからRNA事業を譲受  
販売支援部にRNAグループを新設

現在盛んに研究が行われているRNA分野のシェア拡大を狙い、独自のB-AlgoというsiRNA配列設計法をもとに、顧客満足度の高い受託サービスを展開



## 1. コア事業の強化 「機器販売の強化」

3月：ビーエム機器を連結子会社化

両社の販売網を生かした、効果的な宣伝・販促を展開中



電気泳動装置  
「i-MyRun」



超音波細胞破碎装置  
「Bioruptor」



細胞イメージング  
「ImageStream」



遺伝子導入装置

## 2.ブランドの創造「社会的貢献」

- 2004年度から大学等の公開講座に協賛する『公開講座応援団』を実施  
2010年度は、下記10件の公開講座に協賛

| 団体名                        | 対象                | 講座名                                |
|----------------------------|-------------------|------------------------------------|
| 愛知県 がんセンター研究所<br>公開講座実行委員会 | 高校生               | 高校生のための実験・体験コース ―ホテルの光でがん細胞を追いかける― |
| 秋田県立秋田南高等学校                | 小中高生              | 博士号教員と一緒にバイオ実験を体験してみよう！-1日科学者体験講座  |
| 宇都宮大学                      | 中高生               | バイオテクノロジーを通じた生命と食の学び講座             |
| 沼津工業高等専門学校                 | 小学生<br>保護者        | 門池環境調査隊！2010                       |
| 帯広畜産大学                     | 高校生               | 食品中のアレルゲンを評価する-PCR法-               |
| 高知工業高等専門学校                 | 小中生               | キャンパスアドベンチャー2010                   |
| 東京工業大学<br>生命理工学部           | 高校生               | 第19回高校生のための夏休み特別講習会                |
| 福岡教育大学                     | 小中生               | 植物バイオの世界                           |
| 岡山大学                       | 高校生<br>教員         | 農学部で学ぶ生命科学実験講座                     |
| 熊本大学<br>生命資源研究・支援センター      | 中高生<br>大学生<br>社会人 | 遺伝子と仲良くなろう！                        |



公開講座の様子

## 2.ブランドの創造「社会的貢献」

- 当社ウェブサイトで『Science Signaling』の日本語版サイトの運営
- 『Science Signaling』日本語版要旨集を年4回発行
- 毎年「サイエンス誌に載った日本人研究者」という、研究と人柄を紹介する冊子を制作・配布



制作した冊子の一例



日本語版サイト

## 2.ブランドの創造「質の高い情報発信と顧客サービス」

### ■ 学術ミーティング

- 多数のミーティングにおいてセミナーの開催及び展示会への出展

|    | 学会名                            | 開催日              | 会場                | 開催地 |
|----|--------------------------------|------------------|-------------------|-----|
| 終了 | 第38回フラーレン・ナノチューブ総合シンポジウム       | 3/2(火)～3/4(木)    | 名城大学共通講義棟北館       | 愛知  |
| 終了 | 第9回日本再生医療学会総会                  | 3/18(木), 19(金)   | 広島国際会議場           | 広島  |
| 終了 | 日本農芸化学会2010年度大会                | 3/28(日)～30(火)    | 東京大学駒場キャンパス       | 東京  |
| 終了 | 第99回日本病理学会総会                   | 4/27(火)～29(木)    | 京王プラザホテル          | 東京  |
| 終了 | 日本発生物学会 第43回大会                 | 6/20(日)～23(水)    | 国立京都国際会館          | 京都  |
| 終了 | 第14回国際免疫学会                     | 8/23(月)～8/27(金)  | 神戸国際展示場           | 兵庫  |
| 終了 | 第2回日本RNAi研究会                   | 8/27(金), 8/28(土) | グランドプリンスホテル広島     | 広島  |
| 終了 | 第39回フラーレン・ナノチューブ総合シンポジウム       | 9/5(日)～9/7(火)    | 京都大学百周年時計台記念館     | 京都  |
| 終了 | 第69回日本癌学会学術総会                  | 9/22(水)～9/24(金)  | 大阪国際会議場           | 大阪  |
| 終了 | 第20回アンチセンスシンポジウム               | 12/2(木), 12/3(金) | 甲南大学ポートアイランドキャンパス | 兵庫  |
| 終了 | 第33回日本分子生物学会年会<br>第83回日本生化学会大会 | 12/7(火)～12/10(金) | 神戸ポートピアランド        | 兵庫  |

### ■ 印刷物

- 「コスモ・バイオニュース」の発行
- 各種カタログの発行

### ■ WEB

- 最新商品情報の提供



## 2.ブランドの創造「自社ブランド商品」

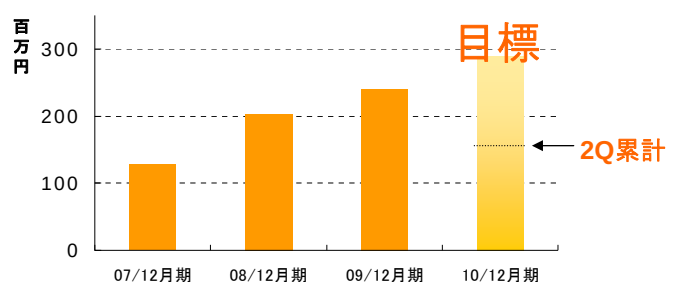
### ■ 高品質自社ブランド商品の充実

- 2010年上期は、特にCACブランド(Cosmobio Antibody Collection)、MIRブランド(RNAi試薬)で、高品質試薬の商品を充実
- グループ会社・関連会社間での自社商品の共同開発  
⇒各種培地、アッセイキット等を下期に販売開始

今後も販売品目を増やし、自社ブランドを充実させていく方針です

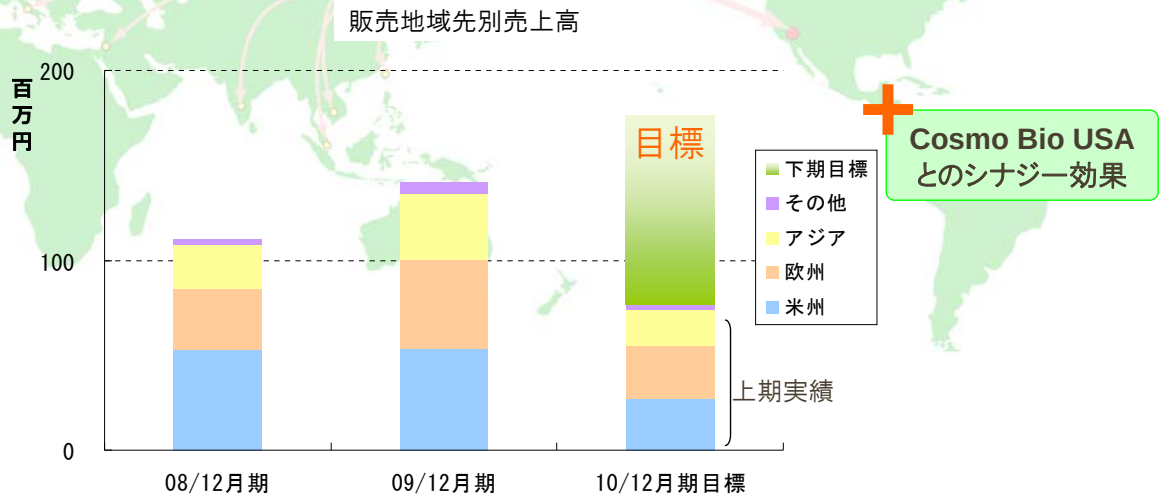


自社ブランド商品売上推移(単体)



### 3. 海外展開の加速

- 販売代理店網を強化  
2010年1-9月には、カナダ、ドイツ、シンガポールの3社と新たに販売代理店契約を締結
- Cosmo Bio USAと連携した売上拡大
- Web、Eメール等を活用した効果的なプロモーション活動



### 4. 子会社とのシナジー効果の創出

研究・開発・製造

プライマリーセル

初代培養細胞(プライマリーセル)の研究開発から製造・販売および細胞を用いた受託解析を行う

コスモ・バイオ

ビーエム機器

バイオ研究用の消耗品、機器類の輸入販売事業を行う

COSMO BIO USA

新規サプライヤー探索と輸出促進を行う

機器販売

海外展開

## 4. 決算概要

www.cosmobio.co.jp

35

### 連結業績ハイライト（前年同期比）



人と科学のステキな未来へ  
コスモ・バイオ株式会社

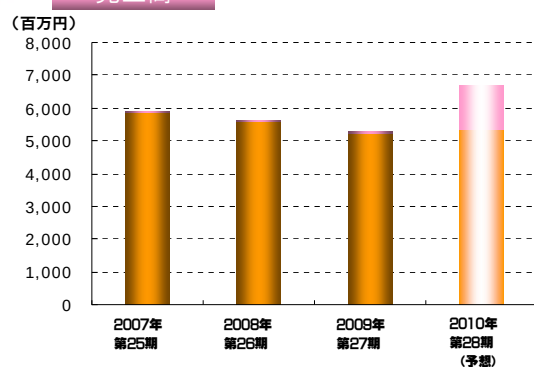
（単位：百万円）

|        | 2009年<br>第3四半期累計 | 2010年<br>第3四半期累計 | 前年同期比<br>（％） |
|--------|------------------|------------------|--------------|
| 売上高    | 3,979            | 4,890            | 123％         |
| 営業利益   | 383              | 584              | 153％         |
| 経常利益   | 385              | 543              | 141％         |
| 四半期純利益 | 240              | 333              | 139％         |

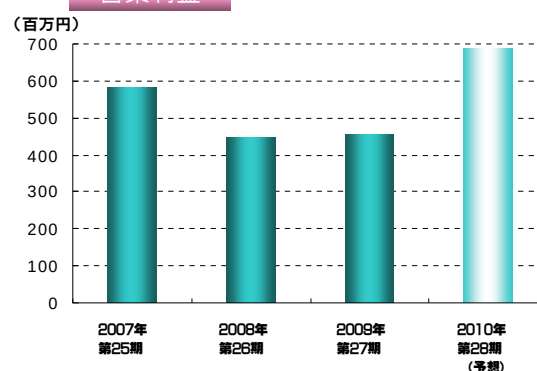
|     | 2009年12月期 | 2010年第3四半期累計 | 増減額 |
|-----|-----------|--------------|-----|
| 総資産 | 5,557     | 6,105        | 548 |
| 純資産 | 4,319     | 4,995        | 676 |

## 業績推移

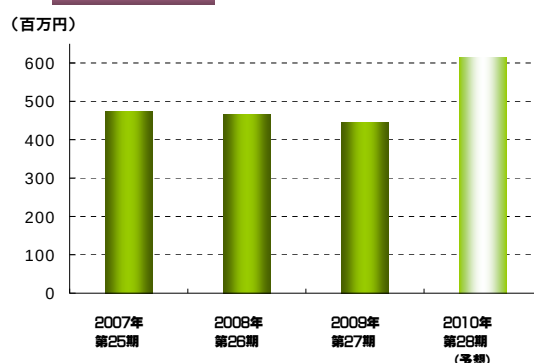
### <売上高>



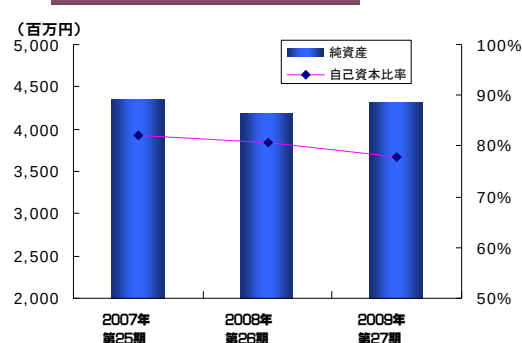
### <営業利益>



### <経常利益>



### <純資産/自己資本比率>



## 2010年12月期の連結業績見通し

(単位:百万円)

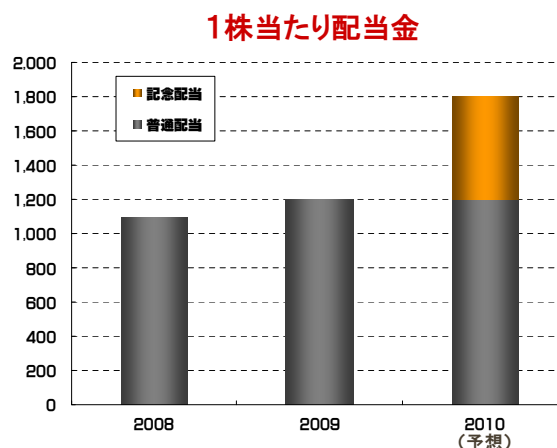
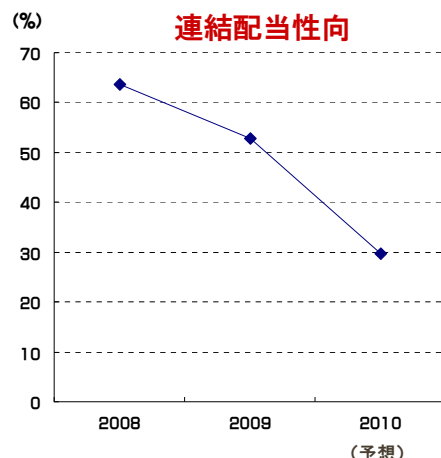
|      | 09/12月期<br>実績 | 10/12月期<br>予想(2月) | 10/12月期<br>予想(8月修正) | 10/12月期<br>予想(11月修正) | 対前年実績 |      |
|------|---------------|-------------------|---------------------|----------------------|-------|------|
|      |               |                   |                     |                      | 増減額   | 増減率  |
| 売上高  | 5,282         | 6,659             | 6,720               | 6,708                | 1,426 | 127% |
| 営業利益 | 456           | 456               | 535                 | 689                  | 233   | 151% |
| 経常利益 | 445           | 446               | 518                 | 615                  | 170   | 138% |
| 純利益  | 137           | 243               | 309                 | 360                  | 223   | 263% |

| 平均為替レート | 09/12月期 | 10/12月期上期<br>(実績) | 10/12月下期<br>(予想) |
|---------|---------|-------------------|------------------|
| 円/USドル  | 94円     | 91円               | 95円              |

8月に発表した業績予想の修正に対し、  
11月に再度、業績予想の修正を行っています。

## 配当方針

- 株主に対する利益還元は、経営の重要な課題の一つ
- 安定配当を行っていくことを念頭に置き、配当性向を重視しつつ、今後の収益状況の見通しなどを総合的に勘案して決定
- 当期は上場5周年を記念し、1株あたり1,200円の普通配当に、記念配当600円を加えて、1,800円の配当を予定



Copyright© 2010 COSMO BIO CO.,LTD. All Rights Reserved.

39

## ご注意

- 本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述部分は、当社が本資料作成時点において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願いいたします。
- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社株式への投資勧誘を目的としておりません。

《IRに関するお問い合わせ先》  
コスモ・バイオ株式会社 経営企画室  
ir-contact@cosmobio.co.jp

当社IRサイトもご覧ください。  
<http://www.cosmobio.co.jp/ir>

Copyright© 2010 COSMO BIO CO.,LTD. All Rights Reserved.

40